

# ワンタッチウインカープラス

COMFORT LINE

この度は弊社製品『ワンタッチウインカーPLUS』をお買い上げ頂き、まことにありがとうございます。本製品はワンタッチウインカー、ウエルカムビーム、サンキューハザード、ダブルハザードを可能にした画期的システムです。(注意！車両によって使用できる機能は限られます)

本製品を安全にご使用して頂く為に、装着ならびご使用前に必ず本説明書を読んで、内容を十分に理解のうえ取り付け作業をおこなって下さい。

なお説明書では『ワンタッチウインカーPLUS』を『OTW』と略して表示してあります。

**お願い！** 本製品は性能向上、適合追加他の理由により、頻繁に取り扱い説明書の変更をおこなっております。お手元の取り扱い説明書の最終更新日が最新でない場合ご面倒でも当社ホームページ上の取り扱い説明書を参考に取り付け、調整をおこなって下さい。

**★<車種別資料>は年式・グレードにより記載されている位置、図と異なる場合があります。お手数ですが、テスターにて接続位置を確認して下さい。**

## 警告 死傷につながる恐れがある事故を未然に防ぐ為の事項を示してあります。

- 本体は運転の妨げにならない場所へ固定して下さい。
- 本製品はいくつかの機能を備えております。配線の接続及び、使用方法を間違えると車両の不調・破損・事故をきたす場合が考えられます。十分に注意して下さい。

## 注意 負傷または、車両や商品の損傷を未然に防ぐ為の事項を示してあります。

- 取り付け作業はエンジンを停止させ、専用設備をもった安全な場所でおこなって下さい。また必ず専門の業者に依頼して下さい。
- 本製品およびハーネスを高温部もしくは水のかかる場所に設置することは絶対にさけて下さい。また製品を落としたり、衝撃を与えたりすると故障の原因になります。
- 製品を分解もしくは改造して使用した場合、当社では一切責任を負うことが出来ません。

## 【製品の特徴】

### ①ワンタッチウインカー

- ウインカーレバーに軽く1回タッチするだけで、3回ウインカーが点滅します。レーンチェンジがストレスなく行えます。

### ②アンロックシグナル \*注意！一部車両のみ作動

- 欧州車のようにアンロック時にロービームが自動点灯させることが可能です。点灯時間は10秒間です(ライトスイッチがAUTOの位置では作動しません)
- アンロックシグナル作動中は、スモールランプ系およびヘッドライト消し忘れブザーも作動することがありますが異常ではありません。
- この機能は車種別資料の接続図がある一部車に限られます(適合表には備考欄に☆印にて記載)
- ドア アンロック時にもこの機能は作動します。 \*例えば停止時にギヤをパーキングへ入れた時



注意

## 【接続図・取り付け方法】

- 取り付けには配線加工工具等が必要です。車種別資料を参考に取り付け作業をおこなって下さい。
- 本体に差し込むカプラーは上下方向があります。カプラー横の出っ張りの位置を合わせて差し込んで下さい。上下方向を間違えて挿入した場合本体が破損してしまう危険があります。慎重に作業をおこなって下さい。



★丸で囲んだ溝部分を必ず合わせて下さい。



注意

- 赤→ 12v(常時12v ヒューズBOX他)
- 白→ ウインカー信号(ウインカーレバーカプラー内配線へ接続)
- 白→ ウインカー信号(ウインカーレバーカプラー内配線へ接続)
- (緑)→ アンロック信号(\*アンロックシグナル使用時必要)
- (黄)→ ロービーム信号(\*アンロックシグナル使用時必要)

メインハーネス

→ 使用しません。

茶→ 使用しません。

黒→ アース(\*確実なボディーアース)

- ①車種別資料を参考にOTWの3本(赤・白・白)の配線を付属の電極ロッドを使用し車両配線へ接続して下さい。
  - 赤線は常時12v発生する配線をテスター等にて探し、電極ロッドにより確実に配線して下さい(一部車両は車種別資料に記載してあります)
  - 白線2本は車種別資料を参考に、電極ロッド(白色)にて確実に配線して下さい。 \*2箇所の位置に極性はありません。
  - 黒線は確実にボディーアースして下さい。 \*注意！ボディーアースが不完全な場合、車両ウインカーが誤作動する可能性があります。

### ②アンロックシグナル用接続

\*この機能は車種別資料の接続図がある一部車に限られます(適合表を参照)

- アンロックシグナルを使用しない場合は緑線と黄線の配線は必要ありません。テーピングして下さい。
- ハロゲンランプ使用車は、ロービーム信号の部分に大電流が流れる車両があります。この車両は装着出来ませんのでご了承下さい。
- 資料を参考にOTWの緑色(アンロック信号)と黄色(Loビーム信号)の配線を付属の電極ロッドを使用し車両配線へ接続して下さい。
- アンロック信号は、アンロック時に12vが一瞬出る車両に限ります(アンロック時に信号がアースに落ちる車両は使用出来ません)
- 接続箇所を間違えると車両の機能を破損させる場合があります。取り付けは慎重におこなって下さい。



注意

### ③取り付け終了後、作動確認をした後に本体と配線を固定して下さい。

- 配線は運転の妨げにならないようタイラップバンドにてまとめて下さい。
- 200系ハイエース車はハーネスの長さを考慮し、本体の固定位置を決定して下さい。



注意

**【作動確認方法】**

- 取り付け終了後、【製品の特徴】の欄を参考に①～④の作動確認をおこなって下さい。
- \* ②のアンロックシグナルは、一部車両のみ有効です。

**【ノーマル復帰方法】**

- 本体からカブラーを抜くとノーマル状態になります。

**【トラブルチェック】**



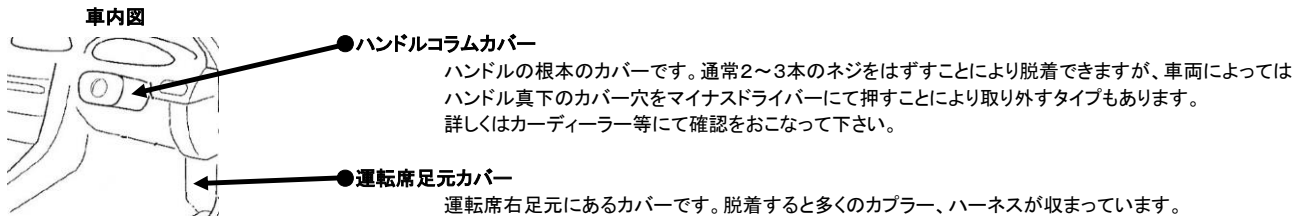
<症状／ハンドルを戻している時などに時々ワンタッチウインカーが作動してしまう>

- 車両のウインカーレバーの精度不足が原因です。ハンドルを戻している時にウインカーレバーが微妙に接触し誤作動が起こります。走行上は特に問題はありませんのでご了承下さい。

<症状／アンロックシグナルが正常作動しない>

- 各配線位置、接触を再確認して下さい。
- ハロゲンランプ使用車は、ロービーム信号の部分に大電流が流れる車両があります。この車両は装着出来ませんのでご了承下さい。
- アンロック信号は、アンロック時に12vが一瞬出る車両に限ります(アンロック時に信号がアースに落ちる車両は使用出来ません)
- ライトスイッチの位置がAUTOになっている場合、この機能は作動しません。スイッチ位置がOFFの状態のみ作動します。

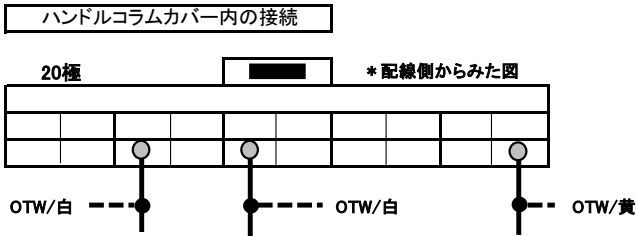
**【取り付け作業位置】**



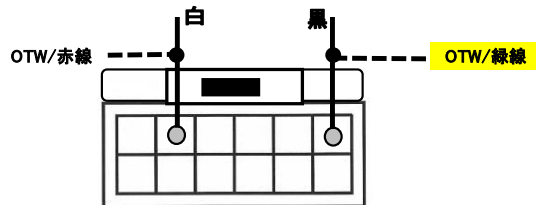
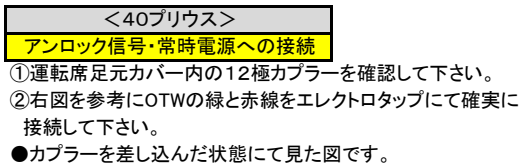
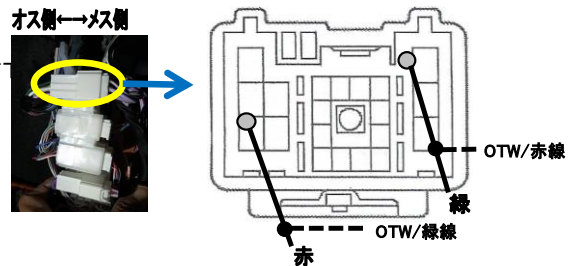
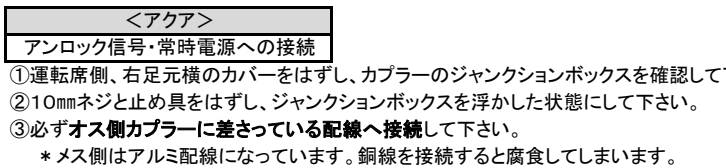
**【車種別資料】**

● 車両配線色はあくまで参考です。カブラーの位置関係にて接続する場所を確認して下さい。

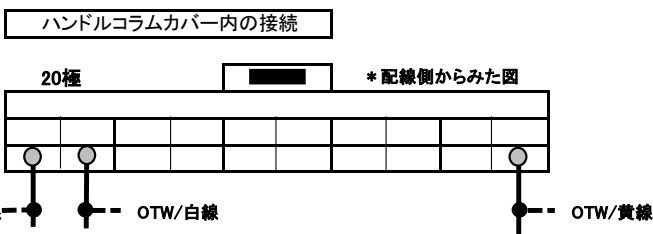
<アクア>	<40プリウス>
-------	----------



- ①ハンドルコラムカバー内の20極カブラーを確認して下さい。
- ②右図を参考にOTWの白×2本、黄の1本の線をエレクトロタップにて接続して下さい。
- アンロックシグナルを使用しない場合は黄線は配線しません。
- OTWの白線は左右方向がありません。どちらに装着しても可
- カブラーを差し込んだ状態にて見た図です。



<60ハリアー>	<80ノア・ヴォクシー>
----------	--------------

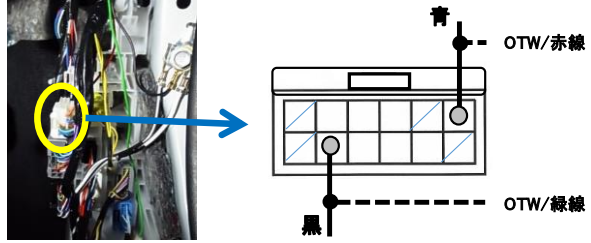


- ①ハンドルコラムカバー内の20極カブラーを確認して下さい。
- ②右図を参考にOTWの白×2本、黄の1本の線をエレクトロタップにて接続して下さい。
- アンロックシグナルを使用しない場合は黄線は配線しません。
- OTWの白線は左右方向がありません。どちらに装着しても可
- カブラーを差し込んだ状態にて見た図です。

<60ハリアー>

アンロック信号・常時電源への接続 運転席足元横のカバーをはずし、カプラーのジャンクションボックス内12極カプラー(白色)を確認して下さい。

- ①運転席足元カバー内の12極カプラーを確認して下さい。
  - ②右図を参考にOTWの緑と赤線をエレクトロタップにて確実に接続して下さい。
- カプラーを差し込んだ状態にて見た図です。



<50プリウス>

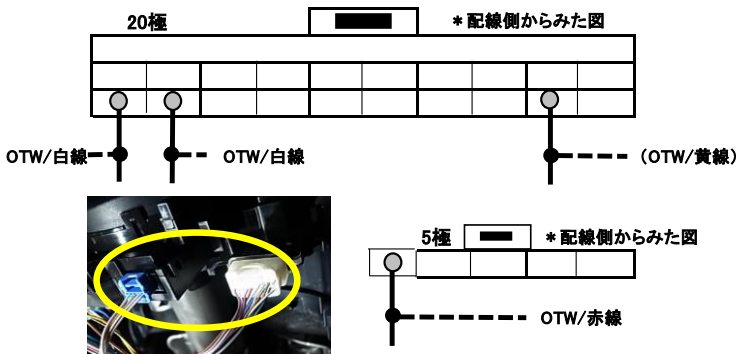
<CHR>

<レクサスNX>

<30アルファード・ヴェルファイア>

<200系ハイエース4型/4.5型>

ハンドルコラムカバー内の接続

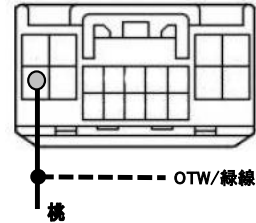


- ①ハンドルコラムカバー内の20極と5極カプラーを確認して下さい。
  - (5極カプラーの常時電源は念の為テスターにて確認して下さい)
  - ②右図を参考にOTWの白×2本、黄の1本、赤×1本の線をエレクトロタップにて接続して下さい。
- アンロックシグナルを使用しない場合は黄線は配線しません。
  - OTWの白線は左右方向がありません。どちらに装着しても可
  - 200系ハイエース車の5極カプラーはテーピングされている場合があります。
  - カプラーを差し込んだ状態にて見た図です。

<30アルファード・ヴェルファイア>

アンロック信号への接続

- ①運転席足元カバー内の12極カプラーを確認して下さい。
  - ②右図を参考にOTWの緑線をエレクトロタップにて確実に接続して下さい。
- カプラーを差し込んだ状態にて見た図です。



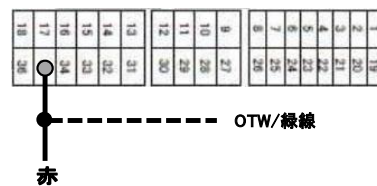
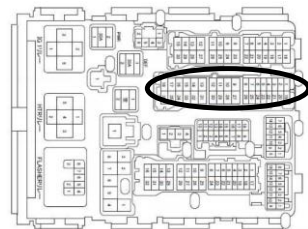
<200系ハイエース4型/4.5型>

アンロック信号への接続

- 助手席側グローブBOXの裏側のジャンクションBOXに配線接続箇所があります。
- ★グローブBOXを取り外してから作業をおこなって下さい。
  - ★ジャンクションBOXカプラーの脱着上の注意



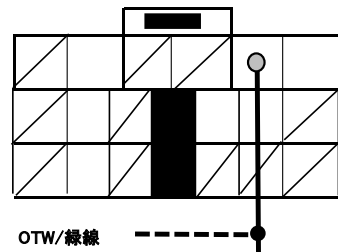
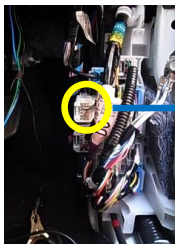
- カプラー脱着上の注意
- カプラーは黒色のカバーが装着されています。黒色カバーの端のロック部を矢印方向に押すことによりカバーが持ち上がり、カプラーを脱着することが出来ます。



<レクサスNX>

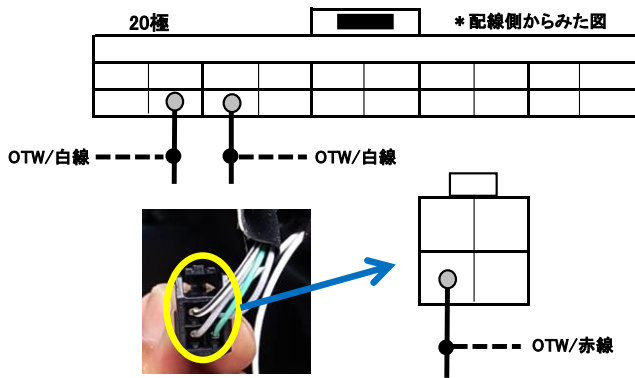
アンロック信号への接続

- ①運転席足元カバー内の18極カプラーを確認して下さい。
  - ②右図を参考にOTWの緑線をエレクトロタップにて確実に接続して下さい。
- カプラーを差し込んだ状態にて見た図です。



<レクサスGSF>

ハンドルコラムカバー内の接続



- ①ハンドルコラムカバー内の20極と4極カプラーを確認して下さい。  
(4極カプラーの常時電源は念の為テスターにて確認して下さい)
- ②右図を参考にOTWの白×2本、赤×1本の線をエレクトロタップにて接続して下さい。
  - OTWの白線は左右方向がありません。どちらに装着しても可
  - カプラーを差し込んだ状態にて見た図です。